

NST 座談会

GLIM時代の
NSTを再考する

病棟型？

全科型？

令和4年の診療報酬改定で「入院栄養管理体制加算」が新設されるなど、現在各施設での栄養管理体制が多様化しています。

本座談会では、先進的な運用をしている施設と従来のNST運用を行っている施設のパネルディスカッションを通して、GLIM時代のこれからのNSTを考えます。



日時：2024年 **8月4日(日)** 14時～16時

会場：**AP日本橋** (東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント6F)

定員：400名 参加費：会員 3,000円、非会員 4,000円

パネリスト

司会：伊藤 明彦(東近江総合医療センター)
佐藤 由美(北里大学病院)

石田 晶玄(東北大学病院)
「大学病院のNSTと
栄養管理体制加算」

宮島 功(近森病院)
「NSTの機能分化
～病棟常駐型NSTの役割と機能～」

篠田 純治(トヨタ記念病院)
「急性期病院の従来型NSTの課題」

菊池 夏希(千葉県がんセンター)
「がん専門病院における
従来型NSTの現状と課題」

前田 圭介(愛知医科大学病院)
「GLIM時代のNST活動例」

詳細、お申込みは
Webサイトから



www.jspen.or.jp/